

鹿島市に登録がある内容につきましては、あらかじめ打ち出しております。修正があれば、朱書きで訂正してください。  
個人の方で記入が難しい場合は、(1, 2, 3, 4, 6, 7)の欄のみご記入ください。

償却資産申告書  
記入例

- 1 郵便番号・住所・電話番号を正確に記入してください。  
2 氏名を記入してください。  
(法人の場合は、会社名、代表者名を記入してください。)

- 3 個人番号又は法人番号を右詰めで記入して下さい。  
4 事業種目を具体的に記入してください。(法人の場合は、( ) 内に資本金等の金額を記入してください。)  
例) 農業、漁業、飲食業、〇〇製造業など  
5 事業開始年月を記入してください。  
6 この申告についてお尋ねする場合に、答えてくださる方を記入してください。

令和 年 月 日

鹿島市長 宛 償却資産申告書 (償却資産課税台帳)

所有者コード

所有者	(フリガナ) 住所	〒 849 - 0000		3 個人番号又は法人番号		8 短縮耐用年数の承認	有・無					
	又は納税通知書送付先	鹿島市大字納富分0000-0		4 事業種目	農業	9 増加償却の届出	有・無					
	(フリガナ) 法人にあってはその名称及び代表者の氏名	鹿島 太郎		(資本金等の額)	( ) (円)	10 非課税該当資産	有・無					
	(屋号)	〇〇〇		5 事業開始年月	年 月	11 課税標準の特例	有・無					
				6 この申告に 応ずる者の 氏名	鹿島 次郎 (電話 62-0000 )	12 特別償却又は圧縮記載	有・無					
				7 税理士等の 氏名	鹿島会計事務所 (電話 0954-62-0000 )	13 税務会計上の償却方法	定率法・定額法					
	資産の種類	取得価格				15 市(区)町村内 における事業所 等資産の所在地	貸主の名称等					
		前年前に取得したもの (イ)	前年中に減少したもの (ロ)	前年中に取得したもの (ハ)	計((イ)-(ロ)+(ハ)) (ニ)							
1	構築物					16 借用資産 (有・無)	17 事業所用家屋の所有区分 自己所有・借家					
2	機械及び装置	(イ) 同封している 種類別明細書の 取得価格合計 を記入してく ださい	(ロ) 種類別明細書の 減少分の取得 価格の合計を 記入してくだ さい	(ハ) 種類別明細書の 増加分の取得 価格合計を 記入してくだ さい	(ニ) 1月1日現在の 全資産の取得金 額となります				18 備考(添付書類等)			
3	船舶											
4	航空機											
5	車両及び運搬具											
6	工具、器具及び備品											
7	合計											
	資産の種類					評価額 (ホ)	決定価格 (ヘ)	課税標準額 (ト)				
1	構築物											
2	機械及び装置	(ホ) 評価額を算出している 事業所はその額を 記入してください	(ヘ) (ト) 記入の必要はありません	(ト) 記入の必要はありません	(ト) 記入の必要はありません							
3	船舶											
4	航空機											
5	車両及び運搬具											
6	工具、器具及び備品											
7	合計											

第二十六号様式(提出用)

※鹿島市から印字された申告書が送付されている方には、提出用と控え用の二枚送付しています。一枚を提出し、もう一枚を控えとして保管して下さい。

- 8~14  
どちらか該当する方を○で囲んでください。
- 15  
資産のある事業所等の所在地を記入してください。
- 16  
借用資産の有無について該当する方を○で囲んでください。  
有の方は、貸主の名称等を記入してください。
- 18  
その他この申告に必要な事項・添付書類名等を記入してください。  
前年中に所有者の住所、氏名等に変更があった場合の年月日、事由等。

資産の増減等について、該当する項目に○をつけてください。  
廃業や休業されている場合はこちらの記入欄でお知らせください。

申告書は、資産の移動がない場合、該当資産がない場合、または、廃業・転出・休業をされた場合でも必ず提出してください。